

# お知らせ

ISO15189:2012  
認定取得

2021年5月

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス2スパイク蛋白/Total抗体(SARS-CoV2スパイク(S)蛋白)につきまして、受託を開始しておりますので、ご利用いただきたくご案内申し上げます。

弊社におきましては皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽を重ねてまいりますので今後とも引き続きお引き立てのほどよろしくお願い申し上げます。

敬白

## 記

コード	検査項目名	検体量	保存	所要 日数	実施料 判断区分	検査方法	基準値
3471	新型コロナウイルス 2S抗体/T	血清 0.5mL	冷蔵	4~5	—	ECLIA	陰性(-) <sup>注)</sup> 0.80 U/mL

注)IgMとIgGのトータル(T)を測定し、判定と定量値を報告いたします。

### ※備考

SARS-CoV-2スパイク(S)タンパク質の受容体結合ドメイン(RBD)に対する抗体(IgGを含む)を測定する定量検査です。

コロナウイルスに特徴的な表面の突起を形成するSタンパク質には、ヒト細胞に感染する際に不可欠な受容体結合ドメイン(RBD)が存在し、ヒトの呼吸器や粘膜の上皮細胞表面に存在するアンジオテンシン変換酵素2型(ACE2)受容体と結合することで、ウイルスは宿主細胞に侵入します。

SARS-CoV-2ワクチンは、Sタンパク質特異的に免疫反応を誘発するよう設計されているものが多く、**Sタンパク質に対する抗体検査は、ワクチン接種前の免疫状態の確認およびワクチン接種後の免疫応答の定量測定などの使用が期待されています。**

本検査は、ロシュ・ダイアグノスティクス社の研究用試薬「Elecsys® Anti-SARS-CoV-2 S」を用い、検体中のSARS-CoV-2Sタンパク質のRBDに対する抗体(IgGを含む)を定量的に測定します。

### ■ お問い合わせ、ご意見、ご指摘、ご要望先

- 株式会社 大阪血清微生物研究所
- 株式会社 大阪細胞病理研究所

### カスタマーセンター

本 社 (06) 6322-4531  
奈良支社 (0744) 24-0530  
田辺支社 (0739) 22-8740  
(06) 7634-0360